

原単位の改善のための取組に関する状況【2025年度提出分(2024年度実績)】※非特定事業者用

神戸熱供給 株式会社
(KOBE HEATING AND COOLING SUPPLY Co., Ltd.)

銘柄コード -
法人番号 6140001012082

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	35	熱供給業
細分類 (申請事業)	3511	熱供給業
エネルギー管理統括者	【役職】 【氏名】	

エネルギー総使用量	53,429	GJ	1,378	kL
前年度エネルギー総使用量			1,229	kL
非化石エネルギー総使用量	31,592	GJ	815	kL
調整後温室効果ガス排出量	25	t-CO ₂		

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業におけるエネルギー消費原単位 (2024年度実績)	原単位分母				
	主たる事業の構成割合 %				
事業者全体のエネルギー消費原単位対前年度比	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
事業者全体の5年度間平均原単位変化(%)					

※主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したものである。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における電気需要最適化評価原単位 (2024年度実績)	原単位分母				
	DR実施日数				
事業者全体の電気需要最適化評価原単位対前年度比	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
事業者全体の5年度間平均原単位変化					

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準		kL/t以下
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分		
目指すべき水準		kL/t以下
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準		-
ベンチマーク指標の状況		-
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準		-
ベンチマーク指標の状況		-

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量の量】

種別	合計量	
Jクレジット		t-CO ₂
-	-	t-CO ₂
-	-	t-CO ₂
-	-	t-CO ₂

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標(2030年度)	100.0%				
直近5年度間の実績値	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
					100%

目安設定業種					
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
目安設定業種	-	-			
目安(2030年度)			-		
目標(2030年度)			-		
直近5年度間の実績値	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
					-

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

--

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

<p>1. エネルギーの使用の合理化に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 2022年:ガス直焚吸収式冷水機を同等能力で高効率の最新鋭吸収式冷水機に更新することにより、以降継続して都市ガス消費量を削減している。 保有する各種熱源機を熱需要や季節に応じて最適な組み合わせで運用し、効率アップを図っている。 2024年度は前年度に比べて厳しい夏の暑さが続き、販売熱量が増加したためエネルギー総使用量も増加した。 <p>2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 2022年4月1日より使用する電力および都市ガスを全量電力:関西電力/再エネECOプラン 都市ガス:大阪ガス/カーボン・オフセット都市ガス(V)とし、CO2排出量実質ゼロの熱供給を継続している。

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

<p>1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)</p>
<p>2. 関連リンク</p>

(注意事項)
・赤枠囲み欄は必須記載です。
・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。